

図面を見る順番チェックシート

図面を見ても立体が浮かばない人向け
正面図・側面図・平面図を、迷わず確認するための1枚メモ

1. まず確認すること

- 投影法の記号を確認した
- 単位を確認した
- どれが正面図か確認した
- 図面の向きを確認した

2. 正面図を見る

- 幅と高さを確認した
- 穴や切り欠きの位置を見た
- 大きな形をつかんだ
- どこが基準になる面か考えた

3. 側面図を見る

- 奥行きを確認した
- 曲がっている部分を確認した
- 正面図では見えない形を見た
- 正面図とのつながりを考えた

4. 平面図を見る

- 上から見た形を確認した
- 穴の位置を確認した
- 全体のバランスを見た
- 正面図・側面図と矛盾がないか見た

5. 線の意味を見る

- 外形線を確認した
- 曲げ線を確認した
- 隠れ線を確認した
- この線は何を表しているか考えた

6. 展開図を見る前に考えること

- どの面が基準になるか決めた
- どの線を軸に曲がるか確認した
- 曲げたあと、面がどこへ来るか考えた
- 頭でわからなければ紙で折って確認する

最後に見るポイント

- 全部を一度に見ようとしていない
- 正面 → 側面 → 平面の順で見た
- 線を「動く場所」として見た
- 5分考えてわからなければ、紙で試した

図面はセンスではなく、見る順番と手を動かす量で読めるようになります。
まずは正面図から、ひとつずつ確認していきましょう。